

# 広報伊根

2025

1

No.642



2025.1 No.642

## 人口の動き

人口及び世帯数 (1月1日現在)		異動状況 (12月1日～12月31日)				
		前月比	増		減	
人	性別		転入	出生	転出	死亡
男	913人	△4	2	1	4	3
女	948人	△3	3	1	1	6
計	1,861人	△7	5	2	5	9
世帯	870世帯	△5				

## おめでとう

おところ	おなまえ	性別	保護者
耳鼻	さ が な つき 嵯 峨 凧 晋	男	嵯峨 雄介・舞子
大原	お お ゴ と あ や め 大 里 彩 芽	女	大里 真実・美佐都

## おくやみ

おところ	おなまえ	年齢
日出	か ん ば や し ひ ろ ゆ き 上 林 浩 之	85歳
大原	う え が き よ う い ち 上 垣 洋 一	81歳
泊	な が は ま と し み ち 長 濱 敏 道	74歳
本庄上	お お た ふ み こ 太 田 富美子	94歳
野室	ま え の ふ み え 前 野 文 江	100歳
成	う じ ち え の 宇 治 千恵野	84歳

※令和6年12月1日～令和6年12月31日届出分  
この欄で紹介するおめでたとおくやみは、役場窓口で届出の際に希望されたもののみを掲載しています。

## きらきら★きつび



井上 橙真(とうま)くん(3歳)  
井上 健太さん・愛実さんの次男(本庄浜)

いっぱい遊んで  
元気に大きくなってね!

小学校入学前(就学前)のお子さんの写真「きらきら★きつび」の掲載写真を募集しています。保育所・保育園のお子さんの写真も大歓迎です。ぜひ、御応募ください!お待ちしております。  
■お申込み・お問合せ 企画観光課企画係 ☎32-0502

## 広告

油屋  
スタッフ募集中



正しい不動産の取引 ●宅地・建物・賃貸借問題など  
**不動産無料相談**  
北部不動産無料相談所  
総部中駅前通23(京都銀行西となり)R1 総部駅前から徒歩2分  
相談日:毎月第1・第3立寄り日 相談時間:午後1時～3時30分  
☎0773-40-2535(予約制)

伊根町の不動産  
のことなら。  
guri ぐり不動産  
(0772) 45-1671

身体の痛み 腰痛 歩きにくさ  
思い当たる方  
リハビリの専門家「理学療法士」の  
手技を受けて身体のケアをしてみませんか?  
短時間での体験利用受付中!  
いつでもご相談ください  
伊根町大原 デイサービス楓  
0772-45-1492

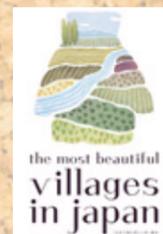
## 今月の表紙

伊根町消防団出初式  
消防艇の放水の様子

## 今月の

## TOPICS

- 新年のご挨拶  
伊根町長 吉本 秀樹… 2
- 京都からのち輝く未来を切り拓く  
京都府知事 西脇 隆俊… 3
- 伊根町消防団出初式を開催…………… 4
- 申告相談の日程について…………… 7
- ピンの分別にご協力ください! … 8



伊根町は「日本で最も美しい村」  
連合に加盟しています。

令和7年1月23日発行(毎月第4木曜日発行)  
※広報伊根は町ホームページからもダウンロードすることができます。  
電子書籍ポータルサイト「KYOTO eBOOKS」からも閲覧することができます。  
URL: http://www.kyoto-ebooks.jp/  
■発行:伊根町  
■編集:企画観光課企画係 〒626-0493 京都府与謝郡伊根町字日出 651 番地  
☎0772-32-0502(直通) ☎0772-32-1333  
■info@town.ine.lg.jp  
■URL: https://www.town.ine.kyoto.jp



# 京都からいのち輝く 未来を切り拓く

京都府知事 西脇 隆俊



明けましておめでとございます。府民の皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、元日に能登半島地震が発生し、8月には初めて南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されました。改めて「危機管理」がいかに行政における根幹的な役割であるか、ということを感じた一年であり、新しく整備した常設の危機管理センターを拠点として、全ての営みの土台となる府民の皆さまの安心・安全の確保に全力で取り組んでまいります。

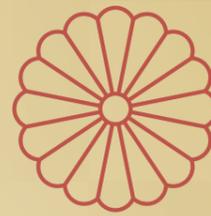
一方で、昨年は府立植物園や京都丹後鉄道・宮津線が100周年を迎えるとともに、国内最大規模の国際スタートアップカンファレンス「IVS」を2年連続で京都で盛大に開催し、次の100年に向けて多様な価値を生み出していく新たな一歩となった一年でもありました。

「万巻の書を読み、万里の道を往く」。これは「最後の文人画家」と称された富岡鉄斎の座右の銘です。書物を読み各地を巡って多くの事象に

触れることを実践した彼は、その経験の中から多様な価値を見出しました。都として交流の中心地であった京都には、鉄斎のような人々や人物が行き交い、そうした交流の中から人々の心の発露が文化という価値となつて、京都から各地へもたらされました。新しい価値は絶え間ない交流から生まれます。文化庁とも手を携えつつ府内各地の多彩な文化の掘り起こしや磨き上げを行い、京都が守ってきた「人のつながり」を大切に、誰もが未来に夢や希望を持つ「あたたかい京都づくり」をさらに進めてまいります。

さあ、いよいよ大阪・関西万博が開幕します。日本における最初の博覧会が1871年にここ京都で開催されて以来一世紀半。今も昔もイノベーションが京都で生まれ続けているのは、技術の進歩を人々の幸せに結び付ける文化と心根が京都に息づいているからにほかなりません。今こそ私たちが大切に受け継いできた「継承」と「創造」の精神で新しい価値を生み出し、世界の人々を府内各地へいざない、大きな交流をつくり出すことで、京都からいのち輝く未来を切り拓きたいと考えております。

今年は、再生と変化を象徴する巳年。時流を柔軟に捉え、努力を重ねながら、皆さまと共に進んでまいり所存です。今年一年の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。



# 新年のご挨拶

伊根町長 吉本 秀樹



町民の皆様、新年明けましておめでとございます。輝かしい新春をご家族共々、健やかに迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

今年の干支は、「乙酉」（きのとみ）。「乙」は未だ発展途上の状態を表し、「酉」は植物が最大限まで成長した状態を意味します。この組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始めることを示唆しています。伊根町も、困難があっても努力を積み重ね、新たな変化や発展を具現化していく年に思います。

また、株式相場の格言では「辰巳天井」と申します。国内外において政治経済が混沌としておりますが、その黒雲を吹き飛ばし、希望に満ちた好景気な年となることを祈念します。

令和6年は、伊根町制施行70周年の節目の年でした。この間、多くの先輩方と町民の皆様がひたむきな情熱と努力が、多くの歴史を刻み、今日の伊根町を築いてまいりました。先人の皆様不屈の精神と、そのご功績に心から感謝と敬意を表する次第です。

11月3日の町制施行記念式典では多くの町民の皆様にお集まりいただき、70年の歴史を振り返り、これからの伊根町が目指す「みんなで創るええまち」に向けた決意を新たにす機会となりました。

さて、昨年は、宮津高等学校伊根分校跡地の活用において、町民の皆さんから一番要望の多かった「日用品・食料品を購入できる施設」の整備に向け

て大きな進捗を見ることができました。1月に「伊根町とゴダイ株式会社との連携と協力に関する基本協定」が締結でき、それをもとに令和8年4月の「ゴダイ伊根店」開店に向けて、現在は分校跡地で用地造成を進めています。施設が完成した際には、いねタクの活用と合わせて町内での日用品・食料品の購入について大きく利便性の向上を図れるものと期待しています。

さらにこの協定では、健康増進や地域防災など様々な分野での連携を図り、住民サービスの向上と地域の活性化に向けて取り組むものとしてまいります。伊根町だけではできない取組や事業に繋ぐことができるものであり、その面でも大いに期待できる協定となっています。

また、令和4年度に着手した筒川コミュニティセンターが完成しました。地域の方々から期待を込めてお待ちいただいていた施設がやっと完成し、供用を開始することができました。地域コミュニティの中心施設としてさまざまな事業に活用できるだけでなく、防災・避難施設としての機能を持たせることで万一の備えを充実させることができました。集会所として、生涯学習の拠点として、地域コミュニティの中核施設として、地域住民のみならず、広く町民の皆様が積極的に活用を期待いたします。

経済活動がコロナ禍から回復していくに連れ、国内外からの観光客が戻ってまいりました。そのことで地域に賑わいが戻るといふ明るい面と、地域内

での混雑、観光公害といわれるマイナズ面も一部で起きております。町では混雑解消に向けて町道の一方通行の協力要請や臨時駐車場の運営を行っているほか、海の京都DMO（観光協会）と協力し、パークアンドライド事業の試行など様々な方策を検討実施しています。実効性のある対策とするためには観光事業者の皆様と町民の皆様との協力が不可欠であります。そして、賑わいと経済効果を伊根町全域に広めることができるよう皆様のご協力をどうかよろしくお願い申し上げます。

まちづくり施策の基本となる「第6次伊根町総合計画」が示す理念は「みんなで創るええまち伊根町」です。その後期計画の5年間で令和7年度からまいります。

基本方針は、第1に住民、地域、行政が役割分担し、より効果的・効率的に取り組む、「自助・共助・公助」。第2に同じ目的に向かって、それぞれが強みを活かして、個々ではなく、一緒に取り組む「協働」。第3に、生きがいを持ち、生活人生の質を向上させ「自分らしく生きる」。この3点です。

今後この理念の下「みんなで創るええまち伊根町」「明るく豊かで潤いのある伊根町」の実現を目指し一所懸命頑張る参りますので、町民の皆様のご理解とご支援ご協力の程お願い申し上げます。

結びに、この一年が町民の皆様にとつて、ご健で幸多き年になりますよう心から祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

任期は、令和6年12月16日から令和9年12月15日までです。なお現在、木村欣一氏と古板利成氏にも同委員として活動していただいています。

また平成24年から4期12年の間、同委員でお世話になりました石倉康喜氏はこの度退任されました。長年にわたる委員就任について、心より御礼申し上げます。



藤原 恵理奈氏

伊根町は議会の同意を得て、固定資産評価審査委員会委員に藤原恵理奈氏を任命しました。

**固定資産評価審査委員会委員を任命しました**



令和6年度定例表彰一覧（敬称略）

表彰名	所属	階級	氏名
自治体消防 75 周年記念表彰	本部	副団長	岩井 龍也
	第2分団本部	分団長	岩井 智也
消防団員家族表彰	第2分団第2部	団員	岩井 雄暉
京都府消防協会 精績章	第2分団第1部	部長	久保 渡
	第1分団第5部	部長	嵯峨 雄介
京都府消防協会 精勤章	第2分団本部	副分団長	大泉 浩介
	第1分団第1部	班長	上林 大志
両丹都市消防協議会長	第1分団第3部	部長	石倉 健男
	第1分団第5部	団員	倉野 博文
丹後ブロック消防連絡協議会長	第2分団第2部	団員	小中 誠
	第1分団第2部	団員	倉 学
京都府消防協会 宮津与謝支部長	第2分団第3部	班長	泉 慶信
	第2分団第4部	部長	上山 雄季
	第2分団第4部	班長	竹原 健矢
	第1分団第1部	団員	大里 晃司
伊根町長	第1分団第2部	班長	千原 悠磨
	第1分団第4部	団員	村上 翔一
	第2分団第1部	団員	村井 裕樹
団長	第1分団第2部	団員	白須 敦
	第1分団第3部	班長	豊田 晶常

新春恒例の伊根町消防団出初式を1月12日（日）ほっと館で開催しました。参加した消防団員は能登半島地震や秋の大雨など大規模な自然災害が発生した昨年を振り返り、今年も身を引き締めて消防団活動に取り組むことを決意しました。

ほっと館での式典では表のとおり優良消防団員表彰等を行い、式典終了後は会場を平田へ移し分列行進と一斉放水を行いました。

**令和7年伊根町消防団出初式を開催しました**



令和6年12月12日（木）に伊根町消防団第1分団第2部に新消防車両を配備しました。新しい車両は、沿岸部や山間部で狭い道の多い地域性に対応した幅広い活動を行うことができるよう軽四輪駆動車を採用しました。

新車両を活用し日々の訓練を重ね地域の安全安心を確保します。

**伊根町消防団に新消防車両を配備**

1月13日（月）、平田住民センターで伊根地区コミュニティ協議会主催の新春餅つき大会を開催しました。

寒い日でしたが、当日は50名以上の来場者があり、会場は大いに賑わいました。

小中学生の皆さんも、重たい杵を頑張って振り上げ、上手に餅をついていました。

つきたての餅はひと口大にちぎって丸め、きな粉餅やおろし餅として会場で振舞われました。

**新春餅つき大会を開催しました**



申告相談の日程について

※降雪等で日程を変更する場合があります。

令和7年2月17日(月)から、下記のとおり各地区を巡回して申告相談を実施します。

月日	曜	相談時間	相談会場	相談対象地域
2	17 月	9:30～11:30	滝根公民館	越山、成、滝根、湯之山、菅野
		13:30～15:00	筒川上地区集会所	本坂、野村、朴丸、薦池、寺領、河来見
	18 火	9:30～11:30	本庄地区コミュニティセンター	本庄上、本庄宇治、長延
		13:00～15:00	本庄地区コミュニティセンター	本庄浜、野室
	20 木	9:30～11:30	蒲入集会所	蒲入
		13:00～15:00	新井集会所	新井
	26 水	9:30～11:30	ほっと館	町内全域
13:00～15:00		ふれあいホール	町内全域	
3	3 月	9:30～11:30	泊泉苑	大原、津母、峠、畑谷
		13:00～15:00	泊泉苑	井室、六万部、泊
	5 水	9:30～11:30	ほっと館	立石、耳鼻、亀山
		13:00～15:00	多目的館室	
	10 月	9:30～11:30	福祉センター(商工会)	高梨、平田、大浦
		13:00～15:00	母子ホール	
	11 火	9:30～11:30	ほっと館	日出
		13:00～15:00	多目的館室	
13 木	9:30～11:30	ほっと館	町内全域	
	13:00～15:00	多目的館室		
14 金	9:30～11:30	ほっと館	町内全域	
			多目的館室	

○いずれの会場も午前中は混雑します。お時間のご都合がつく方は午後のご来場をご検討ください。  
○2月のほっと館での相談は大変混雑し、長時間お待ちいただくことが予想されます。申告期間は3月15日までですので、焦らずにご来場ください。

会場には下記の書類等を持参してください。

- 令和6年中の収入が分かる書類（給与や年金の源泉徴収票など）
- 所得控除に必要な書類（生命保険料、地震保険料の払込証明書など）
- 事業所得のある方は「住民税の収支内訳書」及び収入・必要経費関係書類
- 本人確認書類（①マイナンバーカード または ②マイナンバー通知カード及び運転免許証や健康保険証など）
- 印鑑は不要です。

申告相談会場での感染症対策にご協力ください。

- マスクの着用についてご協力をお願いします。
- 咳や37.5度以上の発熱等の症状がある方、体調のすぐれない方は、入場をお断りする場合があります。
- 混雑状況により、早めに受付を終了する場合や会場以外での待機(自家用車等)をお願いする場合があります。
- 鉛筆やボールペン、計算機具等をご持参ください。

第6次伊根町総合計画後期基本計画を策定しました

第6次伊根町総合計画前期基本計画の計画期間が令和6年度末に終了することから、伊根町では昨年度から後期基本計画の策定を進めていきました。後期基本計画の策定にあたっては、令和5年7月24日に伊根町長から総合計画審議会の谷口会長に諮問を行い、後期基本計画案について審議いただきました。審議会では、令和5年度から令和6年度の2年にわたり審議を重ねていただき、昨年度実施された町民アンケートの結果や住民懇談会での意見、さらに総合計画審議会で行ったワークショップやフォーカスグループインタビュー、またパブリックコメントなどで出た住民の意見が計画に十分に反映されているかを中心に確認いただきました。12月4日の審議会で最終案に対する審議が行われ、同日13日に総合計画審議会の谷口会長から吉本町長に「住民の満足度が高い「ええまち伊根町」の実

現に向けて取り組むべき「各分野での担い手、人手不足への積極的な対応」、「伊根町全体を配慮した保育環境の充実」 「広聴を意識した取り組み」など多岐にわたる意見が盛り込まれた答申書が手渡されました。現在、後期基本計画は製本作業に入っており、完成次第、伊根町のHPや、「いねばん」で公開する予定です。なお、HPには、パブリックコメントに応じた回答についてもまとめられています。ご協力いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。



答申書を手渡す谷口会長

後期基本計画策定までの経過

- 住民懇談会（令和5年7月4日） 会場 本庄地区コミュニティセンター
- 住民懇談会（令和5年7月6日） 会場 かじか苑
- 住民懇談会（令和5年7月11日） 会場 泊泉苑
- 住民懇談会（令和5年7月21日） 会場 ほっと館
- 第1回 審議会（令和5年7月24日）
- 住民アンケート案について
- 住民からの意見聴取の方法について
- 第1回 フォーカスグループインタビュー（令和5年9月19日） テーマ 子育て世代
- 第2回 フォーカスグループインタビュー（令和5年9月30日） テーマ 伊根町で働く若者
- 第2回 審議会（令和5年11月29日）
- 令和5年度 住民懇談会の結果について
- 町民アンケートについて
- フォーカスグループインタビューについて
- 第3回 審議会（令和6年2月29日）
- 町民アンケートの結果（速報）について
- 第4回 審議会（令和6年5月8日）
- 後期基本計画案についての意見交換（ワークショップ形式）
- 第5回 審議会（令和6年8月8日）
- 後期基本計画案について
- パブリックコメントの実施（令和6年10月7日～11月1日）
- 第6回 審議会（令和6年12月4日）
- パブリックコメントの結果について
- 答申について
- 答申書提出（令和6年12月13日）

いねっ子ひろば

元気な  
ぽれぽれっ子

～子育てを楽しく～

昨年はクリスマス会を最後に交流を深めました。

子どもたちにとっては初めて見るサンタのお爺さん。プレゼントを手に幼心は驚きと不安でいっぱい！

みんなで作ったリースやツリー、お父さんお母さんの笑顔も一層明るく、一緒に楽しく過ごしました。

ぽれぽれは今年も親子にとってのびのびと育ち合える場でありたいと思います。

皆様、これからも温かく見守ってください。

伊根町子育て支援センターぽれぽれ  
☎32-0082



●12月の入札結果

工事名(業務名)	場所	契約方法	入札日	業者数	落札業者名	予定価格(円/税抜)	最低制限価格(円/税抜)	落札価格(円/税抜)	契約額(円/税込)	工事期間(業務期間)
マイナンバーカード券面プリンター購入事業	日出	指名競争	12/5	4社	(株)堀通信	非公開	-	741,000	815,100	R6/12/6 ~R7/3/31

不要なパソコンの宅配便による無料回収のご案内

町では、「小型家電リサイクル法」の認定業者である「リネットジャパンリサイクル(株)」と協定を締結し、家庭で不要になったパソコン・小型家電の宅配便による無料回収、リサイクルを進めています。



- パソコンを含む1箱分の回収料金が無料です。
- 消去ソフトを無償で提供しています。(有料でデータ消去&証明書の発行も可能です。)
- パソコンと一緒に、プリンタなどの周辺機器も一緒に回収可能です。
- 詳細はリネットジャパンリサイクル(株)ホームページをご確認ください。ホームページから申込ができない方は、お問い合わせ専用窓口へご相談ください。

【お問い合わせ専用窓口】  
リネットジャパンリサイクル(株)  
☎0570-10851800  
HP  
リネットジャパンリサイクル(株)



ビンの分別にご協力ください！

「ガラスビン」のごみに、陶磁器などの不適物混入が増えています。他のごみが混ざってしまうと、きれいなビンにリサイクルできなくなりますので、適正な分別のご協力をお願いいたします。  
「ガラスビン」↓主に飲食用のビン 例：ジュース、酒類、調味料、調剤、化粧品など

○ビン分別のポイント

- ①キャップは取り外す(金属製は「不燃ごみ」、プラスチック製は「プラ」の日にしてください)。首の部分のアルミ箔はそのまま結構です。
- ②中をすすいで水を切りましょう。
- ③ラベルは、はがさなくても結構です。

以下のごみは「不燃ごみ」で出してください！  
「ガラスビン」ではありません！



『年金相談』日程表

	令和7年2月	令和7年3月	相談時間	注意事項
福知山市	<b>6日(木)</b> 福知山市役所 市民相談室 福知山市字内記13番地の1 ☎0773-22-6111	<b>6日(木)</b> 福知山市役所 市民相談室 福知山市字内記13番地の1 ☎0773-22-6111	10時15分 ～ 15時45分	※予約制
	<b>27日(木)</b> 峰山総合福祉センター 京丹後市峰山町杉谷691 ☎0772-69-0310	<b>27日(木)</b> 峰山総合福祉センター 京丹後市峰山町杉谷691 ☎0772-69-0310	10時30分 ～ 15時45分	※予約制

※お待ちいただく時間を少なくするために『予約制』を実施しております。

※『予約制』としており、予約なしでお越しいただいた場合、相談はお受けできませんので、必ず事前に電話予約をお願いします。

※代理の方がご相談に来所される場合は、「委任状」等が必要となります。



○予約方法 【1週間前までに予約をお願いします。】

①予約専用電話にご連絡ください。

☎0773-76-5772 (お客様相談室) 【平日 8:30～17:15】

②受付の際に、「基礎年金番号」「氏名」「住所」「電話番号」「相談内容」等についてお伺いします。

(お手元に、「年金手帳」または「基礎年金番号通知書」をご用意ください)

③ご希望の「会場」「予約時間」をお伺いします。

(予約状況により、ご希望に添えないことがありますのでご了承ください)

※相談当日は、予約時間の「10分前」までにお越しください。

※当日、ご都合により来所できない場合は、事前にご連絡をお願いします。

お問い合わせ

〒624-8555 舞鶴市南田辺5 0-8

日本年金機構 舞鶴年金事務所 ☎0773-78-1165



地震が発生！！

命を守る準備と行動



昨年1月の能登半島地震では、建物が倒壊するなど多くの被害が発生しました。近年多発する地震に備えて、自分の身を守り家族の命を守る行動を確認しておきましょう。

✓ 備蓄・非常持ち出し品の準備  
非常時の水・食料の備蓄や、非常用持ち出し品を準備しておきましょう。

✓ 安全スペースの確保  
室内になるべくものを置かない「安全スペース」(ものが落ちてこない・倒れてこない・移動しない空間)を作っておきましょう。

室内の備えのイメージ

(資料：気象庁、東京消防庁)

✓ 家具の固定  
家具を固定しましょう。また、万が一倒れてきた場合でも、通路をふさがらないような配置を考えましょう。

✓ 訓練に参加しよう  
本当に地震が起こったときに、あわてずに身の安全を図ることが出来ますか？積極的に訓練に参加しましょう。

✓ 周囲の状況の確認  
普段通る道に危険な場所やものがないか確認しておきましょう。また、地盤の弱い場所や地震によって地盤の緩んだ場所では、降雨などにより土砂災害が発生することがあります。前もって周囲の状況を確認しておきましょう。

✓ 連絡手段の確認  
地震が発生したときの連絡手段や集合場所について、あらかじめ家庭で話し合っておきましょう。

1週間を想定した備蓄品(例)

1～2日目

自然解凍で食べられるものがおすすめです。

冷蔵庫に食材を買い置きして、冷凍庫にもご飯、パン、野菜、冷凍食品を備蓄しましょう。

3～7日目

缶詰  
乾麺  
栄養を失わずに長期保存ができ、容易に調理することができます。

カセットコンロ  
停電時に、保存食や冷蔵庫の食材を調理するのに必須です。

12月の救急件数16件(伊根町)

急病	交通	その他
11件	0件	5件

宮津与謝消防署橋北分署  
TEL (46) 1197  
FAX (46) 1198

